

利用する前に知っておきたい ～携帯・スマホのルール～

子どもにスマホが欲しいと言われたら・・・
「何のために必要なのか」「どのように使うのか」
を話し合うことが大切です。

家族でルールを決めましょう！！

例えば・・・

- ・知らない人とメッセージのやりとりをしない
- ・名前や顔写真、学校名などは書き込まない
- ・友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない
- ・利用する場所や時間を決める
- ・保護者も一緒にルールを守る

など

【 】家のルール

○ _____

○ _____

○ _____

子どもは
保護者の姿を
見えています！

ネット依存が増えています！！！！

コンテンツ依存

サイトの記事や動画など、コンテンツを受信するサービスに依存する。だらだらとネットを続けてしまい、特にやめる理由も見つからず、依存から抜け出しにくいといった側面もある。

つながり依存

ブログやミニブログ、掲示板やSNSなどでメッセージのやり取りを行うサービスに依存する。コミュニケーションを求めて利用し、日常生活に支障をきたすこともある。

ゲーム依存

携帯型ゲーム機やオンラインゲームなどに依存する。睡眠や食事を忘れてのめり込むことも多く、ネット依存としては最も重症になりやすいタイプ。

～ネット依存から子どもたちを守るために、保護者ができること～

- 積極的に子どもに声をかけ、コミュニケーションを図る。
- スポーツや体験活動を通して、協調性を学ぶ機会を与える。
- 保護者同士で連絡を取り合い、子どもの状況を把握する。

知っていますか？青少年インターネット環境整備法

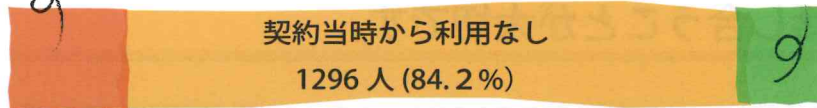
青少年インターネット環境整備法が改正され、携帯電話会社と契約代理店に対し、
次のような義務が新たに設けられました。

- 契約または携帯電話使用者が18歳未満かどうかの確認
- フィルタリングの必要性・内容、青少年有害情報を閲覧する可能性についての説明
- フィルタリングソフトウェアやOSの設定

SNS等被害児童生徒のフィルタリング利用状況

利用あり 130人 (8.4%)

契約時は利用していたが被害当時には利用なし 114人 (7.4%)



出典：警察庁「平成29年におけるSNS等に起因する被害児童(18歳未満)の現状と対策について」

被害児童生徒の
9割が
フィルタリングの
利用なし！！

小学生向けのフィルタリングでは・・・

ゲーム・動画・音楽

SNS・掲示板

出会い系・アダルト

懸賞・成人娯楽

に、制限をかけることができます。

青少年の8割以上がゲーム機・タブレット型携帯端末・携帯音楽プレイヤーのいずれかを使用し、
これらの機器でのインターネットの利用率は、4割台前半を突破しています



上記のようなモバイル端末（**ゲーム機や携帯音楽プレイヤー含む**）の普及により、子どものインターネットの使い方が急激に変化しています。メール、ゲーム、SNS、チャットや掲示板、交流サイト、ゲームやアプリでの課金など、保護者が気付いていない使い方をしていませんか？

～困った時はお気軽にご相談を～

□徳島県警察本部

- ヤングテレホン【悩み相談】 088-625-8900
- いじめホットライン【いじめ等】 088-623-7324
- フィッシング110番【サイバー対策】 088-622-3180

□トラブル相談窓口

- 24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310 (無料)
- 子どもの人権110番 0120-007-110 (無料)
- 徳島県消費者情報センター 088-623-0110

□徳島県こども女性相談センター【子育て相談・虐待等】

- 中央 088-622-2205
- 南部 0884-22-7130
- 西部 0883-53-3110

